

不知火だより

○ ご挨拶

介護課長

当施設は労働災害で被災された方が入居されています。脊髄損傷による四肢麻痺や下半身麻痺の方が8割、他頭部外傷や四肢切断など90余名の方が生活されています。開設22年、当初から入居された方数名、10年以上の方も約半数います高齢化で筋力低下や生活習慣病が増加し、より一層看護・介護度が増しています。安全で安心な環境を提供のため24年度から介護研究発表会が本部で開催され職員は研鑽の日々を送っています。

～ケアプラザ宇土 行事予定表・結果報告～

9月	敬老会、ふれあいデー、バスハイク
10月	買物ツアー、バスハイク
11月	焼き芋会、ふれあいデー、ミドリライブ、グラウンドゴルフ大会
12月	年忘れ会、買物ツアー
1月	初詣、スポーツ大会
2月	節分会、買物ツアー
3月	写真大会、ふれあいデー

◇平成26年9月「バスハイク/玉名」◇



玉名市の奥之院を訪れました。「世界一の飛龍の鐘」では、そのサイズと音の大きさに圧倒されました。多くの建築物を見学できて参加者は満足することが出来ました。

◇平成26年10月「バスハイク/人吉」◇



快晴の中、国宝の青井阿蘇神社で記念撮影。食事や観光にショッピングと盛りだくさんのバスハイクに大満足です。

◇平成26年11月「秋季グラウンドゴルフ大会」◇



快晴のなかハンデ無しでの真剣勝負です。プレーオフをホールインワンで決めた優勝者には施設長から大きなトロフィーが手渡され楽しいひと時を過ごしました。

◇平成26年11月「ミドリライブ/恐竜博物館」◇



御船町の恐竜博物館を訪れました。巨大な化石を眺め、太古の歴史に思いをはせながら楽しむ事が出来ました。

◇平成 26 年 12 月「年忘れ会」◇



広い食堂を使って「年忘れ会」が開催されました。入居者代表の挨拶でいよいよスタートです。司会進行役は熊モンとトナカイに変装した介護課職員が担当です。



今年の出し物は地元の熊本大学マンドリンクラブが参加、入居者の皆様に素晴らしい音色を披露しました



演奏やお楽しみ抽選会、また恒例の宇土施設オリジナルムービー2014 など盛りだくさんの出し物に、豪華な食事に目もくれず熱心に見入る入居者の皆様。



和やかな食事時間に、楽しい会話と美味しい料理に舌鼓し満足することが出来ました。

◇平成 27 年 1 月「ｽﾎﾟｰﾂ大会/ﾐﾆﾊﾞﾚｰ」◇



コミュニティホールにてミニバレーを楽しみました。集中して楽しんだ後は、皆さんで思い思いの会話を楽しみ、和やかなひと時を過ごすことが出来ました。

～熊本車いすふれあいゼミナール大会～

熊本で恒例の大会にケアプラザ宇土から4名が参加しました。ゴール後「来年はもう参加しないよ」と余裕の笑顔は次回参加の合図です。参加者が続く限り応援したいと思います。



～消防訓練に参加～

12月に行われた消防訓練に多くの入居者の皆様が参加しました。中でも消火器を使う訓練では最も迫力ある消火作業を行ったのは入居者さんでした。



◇編集担当者より◇

昨年11月に車椅子で外出した入居者の方が踏切でレールにタイヤがはさまって転倒し、通り掛かった方に助けて頂きました。近隣の方々に支えて頂きながら生活しています、あらためて感謝したいと思います

熊本労災特別介護施設(ケアプラザ宇土)
〒869-0407 熊本県宇土市松原町 243
電話番号 0964-23-2211
ファックス 0964-23-2214

